

小海町 芦平地区の斜面对策工事が完了しました

(砂)大月川 小海町 芦平 地区 (防災・安全交付金 (通常砂防) 事業)

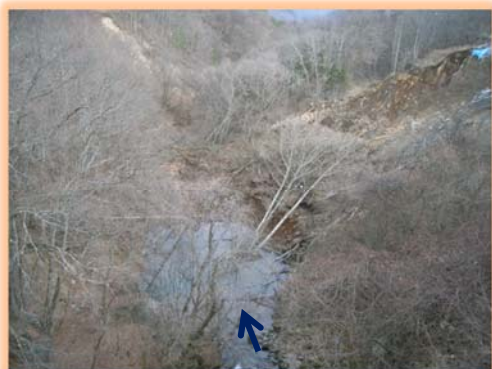
【事業概要】 ○法面工 (吹付砕工) ブロック堰堤工 等

■事業期間 平成28・29年度

平成27年11月30日に小海町芦平地区で発生した斜面崩壊に伴う対策工事が平成29年12月に完了しました。



斜面崩壊時の状況 (H27.12.8撮影)



大月川埋塞状況 (H27.12撮影)

◎災害概要

発生日時：平成27年11月30日(月) 午前10時45分頃 斜面崩壊発生
(11/22 区長から役場へ変状連絡 11/24 県監視開始)

災害規模：崩壊土砂量 21,400m³ 幅50m 高さ90m

被害状況：人的・家屋被害なし 墓地・耕地が流失

崩壊土砂の一部が一級河川 大月川を埋塞

避難状況：3世帯が自主避難



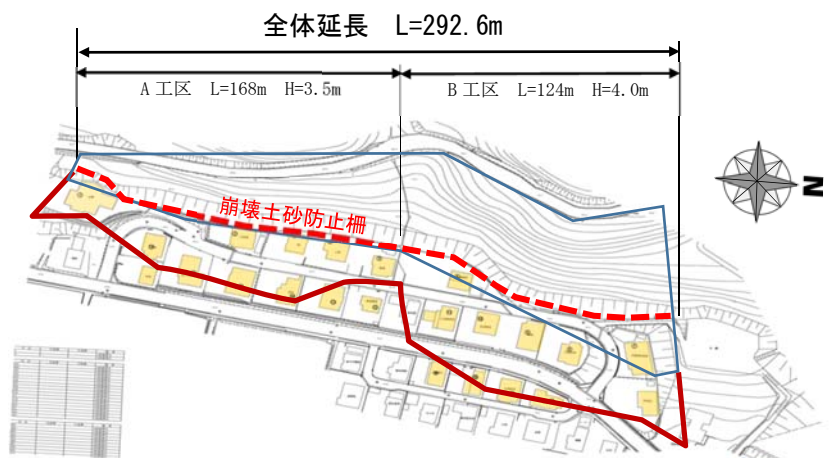
対策工事完了後の状況 (H29.12撮影)

佐久穂町 城山南団地の急傾斜地崩壊対策工事が完了しました

(急)城山南 佐久穂町 城山南 地区(防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策)事業)

【事業概要】 ○崩壊土砂防止柵工 H=3.5~4.0m L=292.6m ■事業期間 平成 25~29 年度

土砂災害から人命と財産を守ることを目的として、城山南団地の西側斜面に崩壊土砂防止柵を設置する工事が平成30年1月に完成しました。



崩壊土砂防止柵施工状況



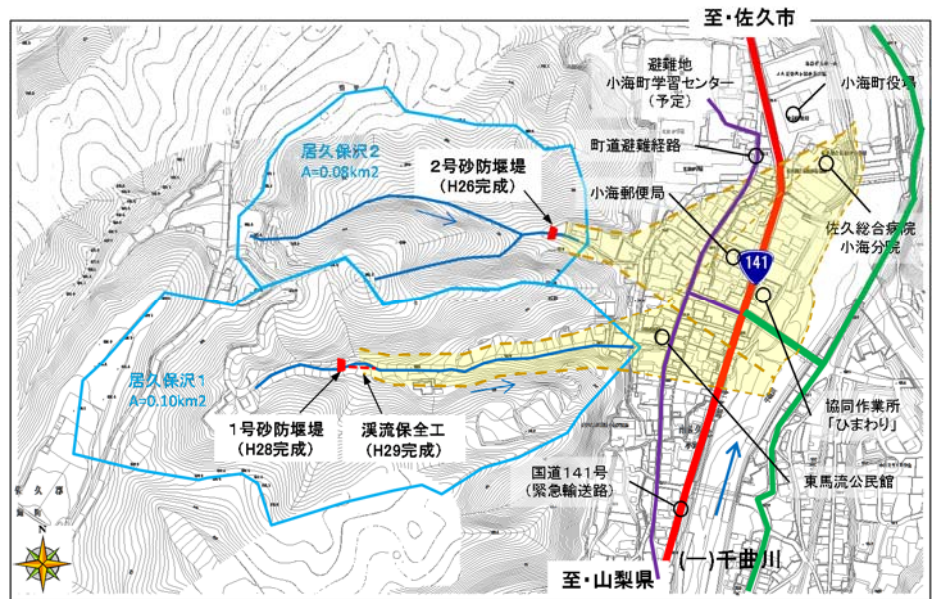
小海町 居久保沢の土砂災害対策工事が完了しました

(砂) 居久保沢 小海町 高根町 地区 (防災・安全交付金 (火山砂防) 事業)

【事業概要】 ○砂防堰堤工 2基 渓流保全工 L=130m

■事業期間 平成 23~29 年度

土砂災害から人命と財産を守ることを目的として、小海町高根町地区を流れる2 渓流に砂防堰堤等の砂防設備を設置する工事が平成30年1月に完成しました。



1号砂防堰堤 (H28 年度完成) と
渓流保全工 (H29 年度完成)

2号砂防堰堤 (H26 年度完成)



【事業概要】

砂防堰堤 2基

1号砂防堰堤 (透過型) H=5.0m, L=34.0m

渓流保全工 L=130m

2号砂防堰堤 (不透過型) H=8.0m, L=47.0m

事業期間 H23 年度 ~ H29 年度

全体事業費 C=3 億 3,000 万円

バイパス道路の工事現場において現場研修会を開催しました

(国) 254号 立科町 宇山 地区【防災・安全交付金(道路)事業】

【事業概要】 ○道路築造工 L=1,670m

■事業期間 平成23年度～

佐久地方と松本地方を結ぶ(国)254号の唯一の未改良区間である立科町宇山地区において、平成23年度からバイパス道路の工事を進めています。

現在施工中の現場では、ICT(Information and Communication Technology〈情報通信技術〉)を活用した工事を実施しており、マシンコントロール(MC)建設機械による掘削及び盛土工事を行っております。

こうしたことから、1月31日に県及び市町村の職員を対象とした研修会を開催しました。研修会では、実際に現場で使用しているMCバックホウによる掘削やMCブルドーザによる敷均し状況等を見学していただき、従来の施工方法との違いを確認していただきました。



MC バックホウによる掘削状況



MC ブルドーザによる敷均し状況

マシンコントロールとは、トータルステーションやGNSSの計測技術を用いて、施工機械の位置情報・施工情報、及び現場状況(施工状況)と設計値(三次元設計データ)との差異を車載モニターを通じてオペレータに提供し、操作をサポートするマシンガイダンスの技術に施工機械の油圧制御技術を組み合わせて、設計値(三次元設計データ)に従って機械をリアルタイムに自動制御し施工を行う技術のこと